

大分県での災害時における外国人対応のための防災アプリの開発

避難用語・避難所に使用できる
アプリ開発及び使い方の検証



概要

事業背景・目的

多くの外国人観光客を受け入れている日本において災害時には多言語対応の放送も充実してきている。しかし、未だ多くの外国人が災害時には路頭に迷っている。避難所までの経路や実際にどのように動いてよいのかわからない。大分県においても同様な問題が起ると想定し、**有事の際の安全な道を守る避難方法を多言語で提供したい。**



地域への成果・効果

別府市は多くの外国人観光客を受け入れており、同様に多くの外国人学生や定住者も抱えている。旅行者を含めての住民に対しての**災害時の取り組みに関してより一層の準備と避難経路への定着、また防災意識の向上が期待できる。**さらに今後別府市がより安全に観光客を誘致することにも寄与できると考えている。地域への実際の試験運用までは現在のところ実施できていない。学内の限られた場所での運用のみの試験となっているが、今後実地レベルでのテスト運用を重ねていき、改良を重ねたい。

事業内容

事業の方向性（災害時のために）

IT技術を用いて、国籍宗教を問わず、別府市を中心とする大分県全域に滞在する外国人の防災意識の向上させるとともに、**災害時の避難経路・避難所への適切な誘導を目指す。**さらに避難所などでの必要な情報へのアクセスの簡略化を目指す。



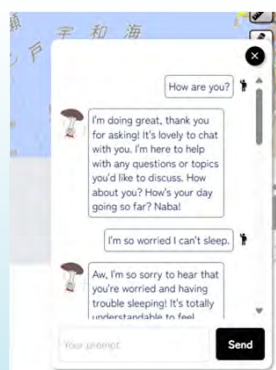
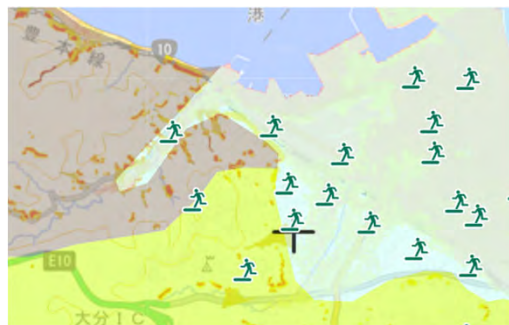
ターゲット層

別府市を中心とした大分県の日本人およびインバウンドを含む**外国人**

取組んだ内容

学生は未経験からアプリ開発に挑戦し、その開発に当たっては、地域企業の支援を受けた。私たちは、災害の種類を学び大分県には様々な災害があることを学んだ。さらに外国人講師を招き、実際に日本で災害が起こった際に、何に困っているのかなどの調査を行った。その結果、災害の大きさによる色分けが有効であったり、多言語対応やピクトグラムを活用することの大切さを学んだ。このような事前学習から、AI技術を駆使し、別府市を含む大分県への災害に対するより強い街づくりを目指した。試運転では**現在地から最寄り避難所の表示、多言語対応のAIチャット機能の動作を確認した。**大分県の特産物である椎茸をキャラクターに採用する工夫も行い、AIチャットには**孤独を感じがちな避難所生活でも話し合いの一助になるような工夫を加えた。**開発に課題はあったが、専門家の助言を得ながら進め、今後さらなる検証が求められる。

心も休まるAIチャット



アプリ内容



サイトのメニュー（英語でクリックすると詳しい内容がわかる）

OBDPP

Let's check the eruption alert level!

The eruption alert level is information that notifies climbers and residents in the surrounding area of volcanic condition. The level classification is different from that of embankments and earthquakes, so please be very careful. Check the alert level.

避難所	避難所	避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス
避難所	避難所	避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス
避難所	避難所	避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス
避難所	避難所	避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス
避難所	避難所	避難所へのアクセス	避難所	避難所へのアクセス

近くの避難所までの道案内と、地震の詳しい説明

今後の展望

今回のアプリ開発を通じて、災害時に必要なコンテンツや情報、サービスについて多くの知見を得ることができた。アプリ、サイトの開発においてもまだまだ改良を重ねられる部分は多いと思われる。利用者の精神的サポート面も含めた、今後の実証検証などの検証を通じて利用者が求める理想のコンテンツを創り出せるように活動を続けていきたい。